

10月・11月 トピックス

読書週間標語コンクール

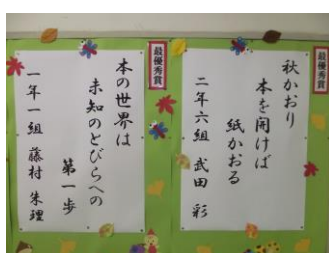
毎年10月27日から11月9日まで（文化の日を中心に2週間）は、日本全国で「読書週間」になっています。今年の標語は「めくる めぐる 本の世界」。本校でもこの運動に合わせて「読書週間標語コンクール」を行いました。ホームルームの時間に各生徒たちは3作品を創作し、担任の先生方にその中から優秀作品2つを選んでもらいました。そうして集まった作品を更に図書部の職員で厳選し、最優秀作品2点、優秀作品3点、佳作7点を選びました。「秋かおり 本を開けば紙かおる」（2年女子）、「本の世界は 未知のとびらへの第一歩」（1年女子）の2つが最優秀作品に選ばれました。B棟からC棟への図書館に通じる通路に優秀作品が展示してあります。2学期の終業式で表彰する予定です。また、3人の先生方も標語を書いて参加してくれました。



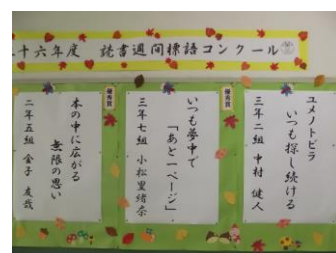
読書週間ポスター



廊下に掲示



最優秀作品2点



優秀作品3点

いろいろな特集

読書週間に合わせて今話題の本を紹介するコーナーを図書館前の廊下に設けました。『蝸の記』『紙の月』『世界から猫が消えたなら』など映画化されたものや、癒しの写真集『ハムケツ』など11冊の本を紹介しています。また、館内の窓辺を利用して楽しい絵本を紹介するコーナーもあります。『パンダ銭湯』や『でこちゃん』など、ストーリーの面白さと絵の可愛らしさで大人が読んでも十分楽しむことができます。



話題の本を紹介



楽しい絵本がいっぱい



折り紙の動物たち



ハロウィン飾り

図書館の活用法

昼休みや放課後になるとたくさんの生徒で図書館が賑わいます。図書館に来る目的は本を探したり読んだりするだけでなく、この時期は特に3年生が進路決定の悩みや不安を抱えてやって来ます。図書部の職員や同級生と心の悩みを語ることで元気になって教室に戻る生徒も多いです。



そうだ！図書館へ行こう！ 図書委員， 仕事



司書室で悩み相談



先生に折り紙を教える